

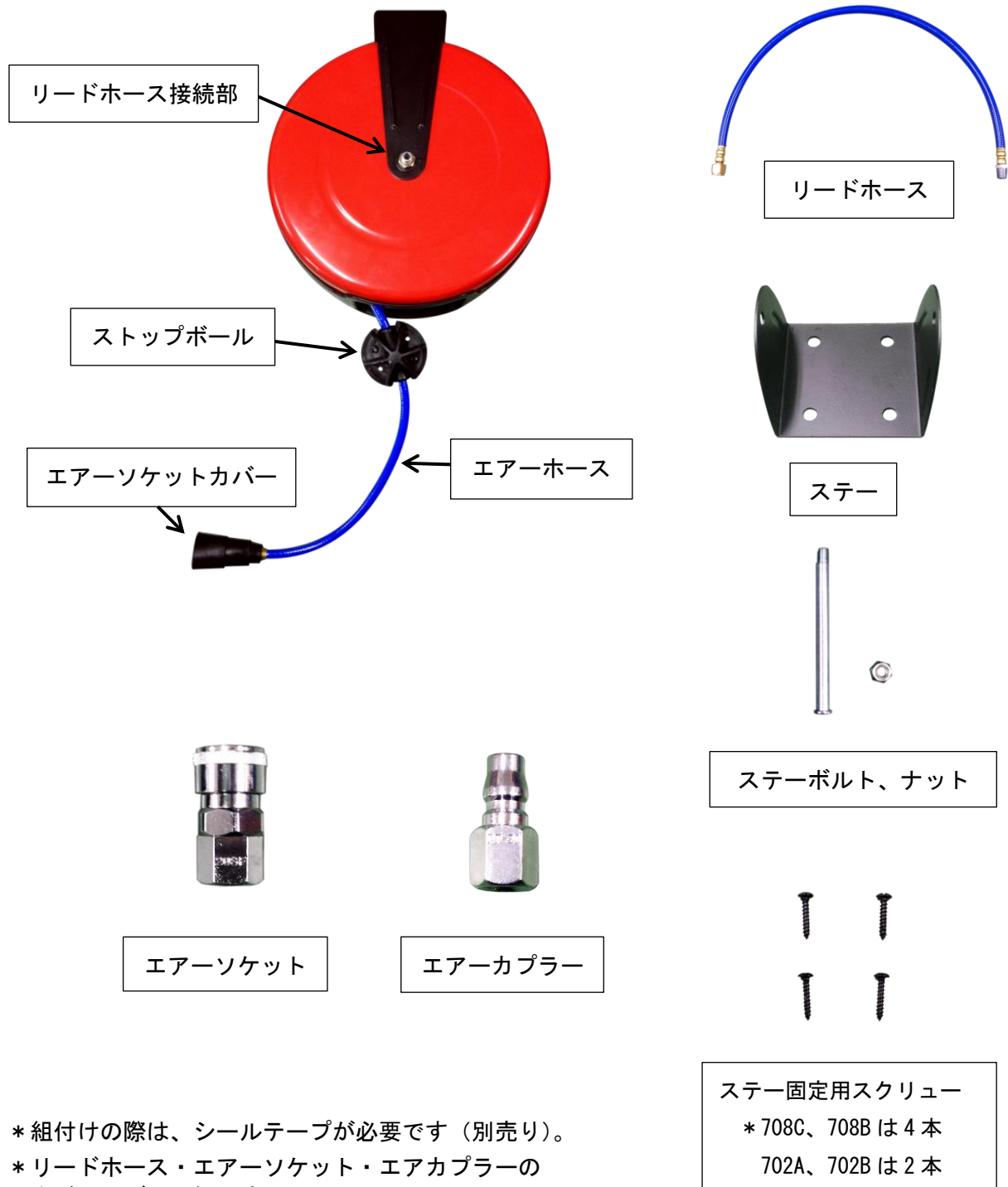
オートエアーリール 取扱説明書

この度は、オートエアーリールをお買い上げいただきありがとうございます。

本製品を安全にご使用いただくために必ず「取扱説明書」を読んで理解した上でご使用ください。

また、いつでも読むことができるよう大切に保管してください。

■各部の名称



- * 組付けの際は、シールテープが必要です（別売り）。
- * リードホース・エアーソケット・エアカプラーのネジサイズは 1/4 です。
- * 写真は、RT17-708B
- * 改良のため、仕様・外観を変更することがあります。

■仕様

モデル	RT17-702A	RT17-702B	RT17-708C	RT17-708B
ホース径 (mm)	8.0	6.5	8.0	6.5
ホース全長 (m)	10	10	15	15
リードホース長さ (mm)	約 500			
重量 (kg)	3.3	3.1	5.3	5.1
最高使用圧力 (MPa)	1.5			
縦×横×奥行 (mm) * ステー含まず	325×280×115	325×280×115	380×325×140	380×325×140
使用ホース	ウレタンホース			
セット内容	本体、リードホース、エアーソケット、 エアープラグ、ステー、ステーボルト、ナット ステー固定用スクリュー (2 本)		本体、リードホース、エアーソケット、 エアープラグ、ステー、ステーボルト、ナット ステー固定用スクリュー (4 本)	

⚠ 安全上の注意

1. 本製品は屋内用です。日の当たる場所や高温、高湿、水気、ほこりの多い場所での使用はしないでください。
2. 不安定な場所への設置はしないでください。設置の際はヘルメットをかぶり、足場等安全を確認したうえで確実に本製品を固定できる場所へ設置してください。
3. 本製品はエアー専用です。圧縮空気以外の供給はしないでください。
4. エアーホース内に水、異物等が浸入しないようにしてください。
5. 最高使用圧力を超えて使用しないでください。
6. ホースを曲げたり、引っ張ったり、上に物を載せたり、傷をつけたりしないでください。使用前に点検をし、異常があった場合は破裂やけがの原因になるため、使用せず直ちにお買い求めの販売店に修理を依頼してください。また、エアーホースを巻き取る際、異物等が浸入しないようにしてください。
7. エアーツールをエアーホースから取外す際は、周囲を確認し安全に注意してください。
8. エアーツール使用時は、それぞれのエアーツールの注意事項を守り、安全に作業してください。
9. 分解、改造、修理等は絶対にしないでください。お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

■設置方法

⚠ **注意** 取付けが完了するまでエアーホースリールにエアーを供給しないでください。

1. オートエアーリールを設置、接続する箇所のエアーを止めてください。
2. エアーホース先端のエアーソケット接続部にシールテープを巻き、エアーホースとエアーソケットを確実に接続してください。
3. リードホース先端にシールテープを巻いて配管等に確実に接続してください。エアープラグ（付属品）を使用する際も同様にシールテープを巻いてエアープラグに確実に接続してください。
4. 専用ステーを付属のスクリューで設置してください。この時、十分な強度を確保し落下しないよう確実に取付けてください。
5. 本体を専用ステーに付属のボルトとナットで接続してください。
6. リードホースを本体中央のリードホース接続部にシールテープを巻き、接続してください。
* オリングがあらかじめ入っているモデルがあります。オリングが入っているリードホースは、シールテープを巻かずそのままリードホース接続部に取付けてください。
7. 接続を再度確認後、エアーを供給してください。エアー漏れがないか確認し、漏れがあった場合は直ちにエアーを止め、各接続部を点検してください。

■使用方法

1. 始業点検

毎日、使用前に必ずエアークホースの亀裂、損傷、本体接続部のエアーク漏れの有無を確認してください。

⚠ 注意

異常がある場合は使用を止め、お買求めの販売店に修理依頼をしてください。

2. エアークホースの引き出し

エアークホース出口開口部よりゆっくりとエアークホースを引き出してください。

必要な長さのエアークホースを引き出したらゆっくりとエアークホースを緩め、ロックがかかっていることを確認してから手を放しエアークツールを接続してください。ロックがかからない場合はエアークホースをさらに10～40 cmほど引き出してから同様の手順で行ってください。

⚠ 注意

エアークホースに負担がかかるため、急に引き出さないでください。また、最後まで急に引き出すと内部ドラムが必要以上に回転をしてロックしてしまい、エアークホースが巻き取らなくなります。

エアークツールの接続はエアークソケットを持ち、慎重に行ってください。

3. エアークホースの巻き戻し

エアークツールをエアークソケットから取外し、エアークホースを少し引出してください。

エアークホースをゆっくりと緩め、ロックが解除されていることを確認してから手を添え、エアークホースを巻き取ってください。ロックが解除されていない場合はエアークホースをさらに10～40 cmほど引き出してから同様の手順で行ってください。

⚠ 注意

エアークホースを巻き取る際、必ず手を添えてください。手を放してしまうとエアークホースが勢いよく巻き取られ、エアークホースが暴れて事故やけがの原因になります。

エアークツールの取外しはエアークソケットを持ち、慎重に行ってください。

■メンテナンス

- ・エアークホースは定期的に清掃を行ってください。巻き取りが遅くなったり、途中で止まる原因になります。汚れた箇所は、中性洗剤等でふき取ってください。また、正常に巻き取らない場合は潤滑性のスプレーをウエス等でエアークホースに塗ってください。
- ・水等の液体がエアークホースに付着した場合、必ずふき取ってから巻き取ってください。内部に水等が浸入すると巻き戻し機構の部品にサビが発生し、故障の原因になります。



株式会社 レックス

〒501-0231 岐阜県瑞穂市野白新田 55-1

TEL. 058-326-7166 FAX. 058-326-7165

